

事業番号	04 08 11	事業改善シート（26年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	高齢者虐待防止事業費				担当課	部局	健康福祉部
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	健康長寿課介護支援室	
	施策の総合的展開	6-2	いきいきと安心して暮らせる社会づくり		E-mail	kaigo-shien@pref.nagano.lg.jp	
		1	高齢者福祉の推進		実施期間	H24 ~	

1 事業の概要

目指す姿	高齢者虐待の対応窓口である市町村担当職員への研修を通じて虐待の予防や高齢者等へ適切な援助を実施できる体制の整備を目指すとともに、養介護施設従事者等への研修を通じて、施設・事業所における高齢者虐待を無くすことを目指す。										
現状	養護者や養介護施設従事者等による高齢者虐待が依然として後を絶たないことから、早期発見や予防に繋げるため、高齢者虐待の対応窓口である市町村担当職員や養介護施設従事者等への研修が必要である。										
県が関与する理由	県でなければ実施不可(その他)	【左記の説明、根拠法令等】 国庫補助を有効活用しながら実施することが効果的である 高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律第19、24条									
事業内容	① 成果目標 (H26)										
	○高齢者虐待対応の専門的知識を持つ市町村・地域包括支援センター職員数 540人(H25年度見込みから約200人の増加) ○養介護施設従事者等による高齢者虐待件数の減少(H24年度 4件)										
	② 事業内容 (単位:千円)										
		項目	実施方法	H26実施内容	H25 (当初)	H26 (要求)	H26 (予算案)				
	1. 市町村・地域包括支援センター職員実務講習	直接	・高齢者虐待の相談・通報窓口である市町村・地域包括支援センター職員への実務的な講習の実施 (200人×1回) (国補1/2)	113	116	116					
	2. 介護施設・サービス事業従事者実践講習	直接	・介護施設・介護サービス事業従事者への虐待の予防・早期発見に向けた実践講習の実施 (50人×20回) (国補1/2)	347	347	347					
	合計			460	463	463					
事業コスト	区分(単位:千円)	23年度	24年度	25年度	26要求	26予算案	成果目標の達成状況				
	前年度繰越						項目	H25末 (見込)	H26		H27 目標
	当初予算		460	460	463	463			目標	成果	
	補正予算						高齢者虐待対応研修受講者数(累計)	342人	540人		
	合計(A)	0	460	460	463	463	養介護施設従事者等虐待件数	4件 (H24)	減少		
	国庫支出金		229	229	231	231					
	県債										
	その他( )										
	一般財源	0	231	231	232	232					
	決算額(B)		425								
概算職員数(人)		0.20	0.20	0.20	0.20						
概算人件費		0	1,652	1,652	1,652	1,652					
概算事業費(B(A)+C)	0	2,077	2,112	2,115	2,115						
指摘事項等への対応	(指摘事項等)					(対応)					
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善											
要求からの主な変更点	要求どおり										